

カトリック草薙教会だより 2021年 3月号

〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-5-12 TEL/FAX 054-345-4792

メールアドレス catholic.kusanagi@gmail.com 静岡地区公式ホームページhttp://catholic-shizuoka.jp



<3月のスケジュール>

日	曜日	時間	祝祭日等	集い・各部活動及び内容
2	火			ダルク (薬物依存症回復施設) 19:00
5	金		性虐待被害者のための祈りと償いの日	
7	日	8:30	四旬節第3主日 公開ミサ 四旬節期間中 「四旬節愛の献金」	教会評議会ミサ後
9	火			ダルク (薬物依存症回復施設) 19:00
14	日	8:30 15:00	四旬節第4主日 (草薙教会でのミサなし) ミサ (ベトナム語による)	
16	火			ダルク 19:00
19	金		聖ヨセフ 祭	
20	土		ルドヴィコ茨木西村英樹助祭 司祭叙階式 鷺沼教会	
21	日	8:30	四旬節第5主日 公開ミサ	①祈る力を育てる部門会合 (ミサ後) ②信仰を伝える力を育てる部門会合 (ミサ後) ③神の愛を証する力を育てる部門会合 (ミサ後) 日曜学校・お別れ会 (ミサ後)
23	火			ダルク 19:00
25	金		神のお告げ 祭	
27	土			教会便り印刷9:30～ 枝の準備10:00～
28	日	8:30	受難の主日 (枝の主日) (聖週間) 世界青年の日 (草薙教会でのミサなし)	
30	火			ダルク 19:00

*「十字架の道行き」は各自で

<今月の清掃・花当番>西地区

- *各月の清掃当番はゴミを持ち帰ってください。
- *清掃後、集会室の戸締り、消灯をお願いします。

<3月の典礼奉仕者>

※奉仕者は変更の場合があります。ご都合の悪い方は前もってどなたかと交代していただきますようお願い致します。

日		先唱者 オルガン	第一朗読 答唱詩編	第二朗読	侍者	奉納
7	四旬節第3主日	浦野剛治	新貝 香織 福塚 廣子	嶋田 佳代子	谷口 哲	簡素化されたミサの期間 奉納なし
14	四旬節第4主日	草薙教会でミサはありません				
21	四旬節第5主日	渡辺祐志	清 雄士郎 浦野 香代子	新村 良子	望月 直輝	簡素化されたミサの期間 奉納なし
28	受難の主日	草薙教会でミサはありません				

2月評議会報告

[日時] 2月3日 (水) 19:00~20:30

[出席者] 高橋神父様、嶋 光昭(委員長)、望月 昭博(記録)、永田 研(書記) 大村 春夫(総務)
永田 光代(祈り部門)、福塚 敏彦(信仰部門)、北澤 千江子(神の愛) 石井 洋子(財務) 浦野剛治(葬儀委)

【神父様より】

1. 司祭叙階式について

二人の助祭が司祭に叙階されることになりました。今般の状況から式の時間等の詳細については未定で追って連絡があります。

ルドヴィコ茨木西村英樹 助祭(鷺沼教会出身) 3月20日(土・祝) 鷺沼教会

ルカ 上杉優太 助祭(静岡教会出身) 4月29日(木・祝) 静岡教会

2, 静岡教会出身の上杉助祭の叙階式に関して、一粒会で話し合った結果「霊的花束」を贈ることとなった。後日お祈り・聖体訪問などを記入する用紙が送られてくるので、趣旨を話し草薙教会信徒に呼びかけをしてもらいたい。

【各部門からの報告】

(1) 自ら祈る力を育てる部門

- ①, 2月7日(日)のスケジュール策定委員会について
スケジュールを策定するにあたり聖週間のミサについて、各教会の要望を持ち寄ることになっているので評議会で話し合いをした。
簡素化されたミサは大前提であるが聖木、聖金、聖土については是非草薙教会で行って欲しい。また、復活の主日は第一日曜日なので予定通りの実施を希望する。という結論となった。

<スケジュール策定委員会の結果>

- ・4/1 聖木、4/2 聖金 19:00~草薙教会(典礼奉仕者に清水教会の人も入ってもらおう)清水教会はミサを行わない
- ・4/3 復活徹夜祭 18:00~草薙教会 なお清水教会は 20:00~ミサを行う
- ・4/4 復活の主日は予定通り 8:30~ミサを行う。
- ・他教会からの参加も可とする。ただし教会の定員(54名)は厳守する。

② 十字架の道行き

まとまって行うことは現在の状況下では行わない。聖堂に冊子を出しておくので個人的に行う。

③ 枝の用意

27日(土)教会便り印刷の後、印刷に来た評議員と渡辺祐志さんとでマリア像横のシュロを切り、枝を作る。すぐに神父様に祝別をして頂き教会聖堂に置いておく。3月28日(日)枝の主日はミサがないので機会を見て各家庭一本持って行ってもらいたい。

*枝を持っての入場がないので枝をたくさん作りません。各家庭一本を守ってください。

(2) 信仰を伝える力を育てる部門

① 日曜学校の名簿作成

日曜学校の新しい名簿をつくり、あたらしい年をスタートさせた。

② 2月23日(火)横浜教区リーダー研修会

リモート(ズームを用いて)で実施の予定。四旬節と聖週間について普段の生活と結びつけながら典礼とこの期間の過ごし方について子供への教え方を学ぶ。

(3) 神の愛を証する部門

コムタス(カトリック教会静岡地区移住移動者の会)では3回目の新型コロナウイルスで困窮する外国人のための救援物資を収集する。集会室奥に段ボール箱を用意しておきますのでその中に入れてください。ご協力をお願いします。

(4) 財務

静岡地区で計画されている二つの養成講座のうち入門講座の会費は、神奈川県より2人の講師に毎回来てもらったことになったので、交通費等もかさみ、当初の一人5000円が8000円となった。来年度の予算に計上するが、全額教会の補助ではなく参加者も負担する方向で検討をしてもらいたい。

(5) ベトナムコミュニティー

特に案件はなかった

(6) その他

葬儀委員長の浦野剛治さんに出席を頂き静岡教会谷津霊園について以下のような報告があった。なお、浦野さんは谷津霊園納骨堂に合葬墓を作る話し合いのために静岡地区の各教会から1名ずつ参加を願いたいという静岡教会からの要請で参加をされた。

① 谷津霊園納骨堂(共同墓地)の中に合葬墓を作る

納骨堂の中には48の納骨する場所があるが40年が経過し無縁になった人や身寄りのない人のために合葬墓を作る。

② 管理費を集める

静岡地区5教会から管理費を集めることについて教会としての意見を問われた。それに対し、評議会では現時点で谷津霊園の管理主体が明確ではなく、管理規約等も整備されているかどうか分からないため、その点を明確にしてから管理費をどうするかという議論がなされるべきではないのかという意見が出された。今後も会合を継続するということなので、草薙教会の意見を示し、今後議論をしていきたいというお話であった。なお、草薙教会は富士霊園の一角に身寄りのない人のための合葬墓一区画(十二体が入る)を所有しており、管理費は教会の会計から支出している。

③ 谷津霊園の案内

カトリック静岡谷津霊園(案内資料)が配付され墓地について各教会の担当者が相談の窓口になっていることが示された。